

北海道再生!! 道政ニュース

一人に温かい道政



高橋とおる

発行 2008年 新春号
高橋とおる事務所
自宅 函館市美原4丁目2番14号
TEL・FAX 47-0867

二〇〇八年 年頭にあたって

新しい年を迎えられ、皆様にはつつがなくお過ごしのことと心からお慶び申し上げます。
昨年四月の道議選におきましては、皆さんのお力添えをいただきまして無事二期目の当選をさせていただきました。



活力のある函館にすることを誓い合う逢坂衆議（左）と高橋道議（右）

きました。改めて御礼申し上げます。

また、七月の参議院選挙でも皆さんのご支援により民主党が圧倒的な勝利を掴むことができ、参議院では与野党が逆転し、国会は、今まで考えられなかった変化が感じられるようになりました。

このような状況の中で、今年は衆議院解散、総選挙が必至であり、八区におきましては、今までお世話になりました金田誠一衆議が今期限りで引退し、逢坂誠二衆議がそのバトンを引き継ぐことになりました。

これまで金田衆議にいただいたご支援を引き続き逢坂衆議にもお願いし、皆さんと新しい政治を作り上げていきたいと考えております。

さて、国が地方に押しつけた公共事業や小泉・安倍政権で強行された三位一体の改革による交付税、補助金の削減は地方を直撃し、大きなダメージを与えまし

た。

結果、道の財政も逼迫し、財政再建のために、高校の再編、支庁の再編、自治体病院の整理縮小、消防の広域化、水産試験所・農業試験所の民営化とも取れる独立行政法人化、建設費などの投資的経費削減等、道民の生活に身近なところばかりを切り捨てる高橋はるみ知事の手法は、地方の疲弊をさらに助長するものであります。

道財政の改革は必要ではありませんが、急激な財政圧縮は、道民に痛みではなく犠牲を招くこととなります。このことから、改革は地域の実情に即した緩やかな見直しを時間をかけて行う決断も必要でないかと考えます。

今年も、道政に皆さんの思いを伝える身近な議員として活動して参りますので、宜しくお願いいたします。

北海道議会議員

高橋 亨